

# タジマレーザー専用受光器

## 受光器の使用方法

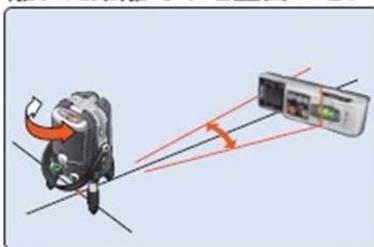
下記のようなレーザーラインが見えにくい場所でレーザー光を感知し、音とLEDでラインの位置をお知らせします。レーザーラインが見えにくい環境下でも、正確、迅速に基準出しが可能です。

※受光器は受光器対応機種でのみご利用になれます。非対応機種では使用できませんのでご注意ください。機種ごとに使用できる受光器タイプが異なります。

明るい場所にも



離れた距離での地墨合わせに



- 受光距離:1m~20m以内\*
- 受光精度:レーザーラインの中心から±1.0mm以内\*
- ※ご使用になる測定位置、作業環境により異なります。
- 輝度モード時は受光器をご使用になれません。

受光器対応表

墨出し器	受光器	機能
EA780T-1		△
EA780T-2A		△
EA780T-4A		△
EA780T-5A		△
EA780T-6		△
EA780T-11		△
EA780T-11S		△
EA780T-12		△
EA780T-12S		△
EA780T-13		△
EA780T-13S		△
EA780T-14		◎
EA780T-14S		◎



タジマ受光器対応タイプレーザー墨出し器+レーザー専用受光器以外の組み合わせでは精度を保証できません。絶対に使用しないで下さい。

◎:標準装備品

△:一部機能が使用できません。

ナビ・リモコン回転機能使用不可

リモコン消灯・ライン切替・モード切替機能使用不可

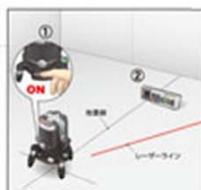
地墨自動合わせ  
**NAVI**  
ナビ機能

## 従来の2人作業を“ひとり”で可能に。

レーザーを誘導するナビゲーション機構を内蔵したのがNAVIシリーズです。  
受光器を地墨に合わせるとレーザー光はこれを追尾してビタリ一致。  
そのまま天井に地墨ラインを転写できます。  
従来の二人作業が“ひとり”で可能になりました。

### step 1

- ① 墨出し器本体の下部ポイントを地墨線に合わせセットし、NAVI電源スイッチをONにします。
- ② 受光器の電源を入れ、NAVIモードにし、地墨線に合わせて置きます。



### step 2

- ③ 受光器の回転スイッチを押すと、墨出し器本体が回転を始め、レーザーラインが受光器に近づきます。



### step 3

- ④ 地墨線上にレーザーラインが来たところで、本体の回転が止まります。レーザーラインの通り出し、建起し、矩出しが1人で簡単にできます。



※本体の回転調整つまみで手動でも精密な地墨合わせができます。

### リモコン回転機能



受光器のリモコン機能で離れた位置から墨出し器本体を回転させることが可能です。特に水平ライン使用時に、墨出し器本体の場所に戻る必要がなく、作業性が上がります。

### リモコン消灯 / ライン切替機能



受光器のリモコン機能で墨出し器のラインの消灯・点灯ができます。(消灯モード) 高所用三脚を使用している場合など、いちいちレーザーを上げ下げする必要がありません。リモコンでのライン切替・モード切替も可能です。

### 消灯モード警告機能



消灯モード時、主電源はONとなっています。内部のロックが掛かっていないことを知らせるため、大きな振動を受けた場合、自動的にラインが再点灯します。



レーザー光

ピタッ

地墨

※写真はイメージです